

会 議 記 録

会 議 名 称	第2回加古川市歴史文化基本構想策定委員会
開 催 日 時	平成31年1月29日（金）午後2時から午後4時30分まで
開 催 場 所	加古川市役所新館7階 171会議室
出 席 者	<p><委員></p> <p>金子委員長、山本副委員長、茂渡委員、大庫委員、西村委員、石原委員、小野委員、中田委員、大西委員</p> <p><事務局></p> <p>教育指導部 平田次長</p> <p>文化財調査研究センター 沼田所長、宮本副所長、安田庶務担当係長</p> <p>マヌ都市建築研究所 三浦、小松</p>
会 議 次 第	<p>1 開会</p> <p>(1) 委員長あいさつ</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 加古川市歴史文化基本構想について</p> <p>(2) 今後のスケジュール等について</p> <p>3 閉会</p> <p>(1) 副委員長あいさつ</p>

議事内容	
1 開会	(1) 委員長あいさつ
2 議事	<p>(1) 加古川市歴史文化基本構想について</p> <p>前回の委員会で挙げられた意見等を反映した基本構想（案）を用いてパブリックコメントを実施し、3名から76件のご意見を頂いたことを報告した。また、この会議で用いている基本構想（案）は、パブリックコメントで寄せられた意見及び前回の委員会後に委員や関係機関から寄せられた意見を反映させたものである旨の報告があり、前回からの変更内容を中心に説明があり、意見交換を行った。</p>
(委員)	<p>本や冊子などは、1章の印象が大切だと思いますので、余白があるようなら写真を載せて見栄えを良くしてみてはどうでしょうか。また、掲載されている加古川の写真をもっと明るいものに変更してはどうでしょうか。</p>
(委員)	<p>文章中に同じ語句が繰り返し出てくるなど、単調になっている所があるので、読んだ時に違和感がないように注意して整えて欲しいです。</p>

(事務局)	レイアウトや文章について検討します。
(委員)	古代の山陽道と近代の山陽道である西国街道が「ほぼ重なる」との表現がありますが、市域で両道は重ならないと思いますがどういう意味でしょうか。
(事務局)	加古川市内のことを指しているのではなく、都から大宰府までの山陽道全体の位置が、古代山陽道も近世山陽道も同じようなところを通っている、という意味です。
(委員)	産業に関する統計情報として、産業別の事業所数や従業員数についてグラフが掲載されていますが、第2次産業に比べ第3次産業の比率が高く、私のイメージと異なります。生産額や出荷額のような、金額に関する統計も掲載してはいかがでしょうか。
(事務局)	利用が可能な統計情報について調査し、検討します。
(委員)	「鉄鋌」が「鉄てい」と表記されていますが、漢字で表記しなくて良いですか。
(事務局)	一般的に読みやすい漢字を使用し、読みにくい言葉に関してはひらがなで表記するようにしています。
(委員)	今は「水門」と表記されている部分は、「みなと」とするか、読み仮名を振った方が良いですね。
(事務局)	表記の方法について検討します。
(委員)	市域の変遷を表している市域図や年表などで使われている色のうち、見分けにくいものがありますね。
(事務局)	色分けをしっかりとするなど対応します。
(委員)	未指定の歴史文化遺産の概要を記した部分に、史跡などに関するものはありませんね。
(事務局)	検討し修正します。
(委員)	「加古の流れ」という言葉が出てきますが、一般的に使われている言葉なのでしょうか。

<p>(事務局)</p>	<p>この言葉は、市史関連書籍のタイトルにもなっており、加古川の歴史や文化の流れを語る際に使われることがあり、一般的な言葉と判断しています。加古川と表記すると川のイメージが先行してしまうが、加古と表記することで市域全体のイメージを持つことができると考えています。</p>
<p>(委員)</p>	<p>加古川市協働のまちづくり推進事業補助金の交付対象事業を見ると、現在活動の対象となっているもの以外にも、守っていきたいものがあることに気づきました。また、身近な歴史文化遺産の保存活動は、保存会や守る会などが推進して、やっと取り組むことができるのだと分りました。</p>
<p>(委員)</p>	<p>これらの事業や団体の活動が、基本構想とどのようにつながっていくのか関心があります。歴史文化遺産を守り、活かすために、このような団体をどんどん立ち上げていこうという話でしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>ここに掲載されている事業・団体は、行政主導ではなく市民の有志の皆さんが自主的に立ち上がり、経済面や広報面、または助言を得るために交付申請された団体です。主体やきっかけは市民の皆さんで、市役所が応援する形です。この基本構想を見ることによって、住民の方が活動を起こす契機につながる、という流れになるかと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>歴史文化を活かしたまちづくりの課題を解決する方針の1つに「歴史文化資源の魅力を市の内外に発信して、定住の促進や観光振興、産業振興につなげる」とありますが、観光振興を盛り上げれば産業振興につながり、市民が楽しめる場を設ければ、外からも人が来ると思いますので、とても大事だと思います。今後、より具体的にしていきたい内容です。</p>
<p>(委員)</p>	<p>テーマ「石と信仰」の基本ストーリーに播磨国風土記について記載がありますが、関連文化財に「播州名所巡覧絵図」にも記載がある八十の岩橋を掲載するのはいかがでしょうか。また、戦争に関する関連文化財に、艦名や艦内神社が日岡神社という縁もある戦艦加古や、空襲・機銃掃射跡などについて触れることはできないでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>戦艦については、加古川の近代遺産に直接は関係してきませんので、どこに掲載するかなど検討します。</p>
<p>(委員)</p>	<p>石棺石仏や石棺仏、種子板碑など表記がばらついていますが統一できませんか。また、多く残っている地域として平荘地域を挙げていますが、限定せずに加古川市北部としてはどうでしょうか。</p>

<p>(委員)</p>	<p>例に挙がっている種子板碑について、板碑という表記は適切ですか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>本市文化財審議委員会において、石板に種子を刻んだものを板碑と称することにしており、本市の文化財部門としてこの例は板碑と表現します。また、石棺仏という用語は、石棺板碑及び石棺石仏の総称として整理します。</p>
<p>(委員)</p>	<p>石板という用語は石材の方が良いのではないですか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>専門用語としては使用しますが、一般向けかどうか検討が必要ですね。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>検討した結果、他の言葉を使うと意味が分からなくなるので、このように表現しました。</p>
<p>(委員)</p>	<p>関連文化財群の遺跡や古墳のキャッチコピーに「地中に遺る先人の暮らし」とありますが、「地中」と「古墳」の関係について違和感がありますね。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>埋蔵文化財を指す言葉で、適切なものを選びました。</p>
<p>(委員)</p>	<p>関連文化財に野口大念仏会が記載されていますが、地元では「ねんぶったん」という呼び名をつかっているのので、こちらも表記できませんか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>表記方法を検討します。</p>
<p>(委員)</p>	<p>市域全域を歴史文化保存活用区域に設定し、その中に重点地域が列举されていますが、ここに記載されている地域のみが重点地域になるのでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>基本構想内で設定した関連文化財群に分類される歴史文化遺産が多く集まる地域が重点地域となり、例として一部の地域を記載しています。</p>
<p>(委員)</p>	<p>指定文化財があっても、近隣に関連文化財に分類される歴史文化遺産がなければ活用の対象外ということですか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>「地域」という点では、複数の歴史文化遺産が色濃く重なる地域が重点地区となるので、重なる個数が少ないと重点ではないという判断になります。</p>
<p>(2) 今後のスケジュール等について</p>	<p>事務局から今後のスケジュール等について説明があった。</p>

3 閉会	<p><スケジュール（予定）等></p> <ul style="list-style-type: none">・基本構想完成：平成 31 年 3 月※平成 31 年度に冊子や普及用パンフレットの作成及びシンポジウムや講演会の開催を予定 <p>(1) 副委員長あいさつ</p>
------	--